

(2)個人による推薦

整理番号	被推薦者(推薦を受けた者)								推薦者(推薦した者)					
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		推薦する地区	氏名	職業	年齢	性別	推薦の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積(アール)						
1	荒谷 義憲	農業	85	男	H27.10～R312.31 H29.6.1～R5.5.31 R5.6.1～現在	(農)ファームかみありだ代表理事 農地利用最適化推進委員 農業委員	水稻 露地野菜	20	高屋町第5	腰本 直治	農業	82	男	荒谷氏は現在農業委員として活動をされているが、まだまだ健在で造賀西地区に在住し、これまでの活動実績で農地の現状把握は十分にされている。 今後も当地区の農業委員会活動を行なうことが期待でき、農地利用最適化推進委員として適任であると思われるため。
2	桐山 亮太	農業	54	男	—	—	施設野菜	43	西条町第3	榎 龍志	農業	75	男	農業後継者の少ない中、地元で農業を行い、地域活性化に努めており、農地利用最適化推進委員として適任である。
3	重光 伸二	農業	76	男	—	—	水稻	76	黒瀬町第2	荒田川 弘	農業	80	男	重光氏は長年地域で多くの役を担われ、地域の皆さんに信頼されています。非常に優秀であり行動範囲も広く、地域からの信頼も非常に厚いことから、農地利用最適化推進委員として適任である。

(2)個人による推薦

整理番号	被推薦者(推薦を受けた者)								推薦者(推薦した者)					
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況		推薦する地区	氏名	職業	年齢	性別	推薦の理由
					期間	名称	営農類型	耕作面積(アール)						
4	末田 紘二	農業	62	男	S58.4.1～R2.3.31 R2.7.1～現在	広島県農業共済組合 共済委員・損害評価員	水稻 露地野菜	30	河内町第1	吉弘 昌昭	農業	87	男	末田氏は、長年農業共済組合に勤められ、共済制度の普及や事業推進を図られた。 現在も共済委員として制度の普及や事業推進の協力など、農家の窓口として重要な役割を担っている。 また、地域で多面的機能支払制度や中山間直接支払制度の事務も担っており、農地利用最適化推進委員として適任である。
5	串田 一磨	農業	37	男	H30.3.21～R5.9.7 R6.3.9～現在	株アグリジャパン 就農(認定新規就農)	露地野菜	73	安芸津町第3	上岡 裕明	デザイン・広告	36	男	串田氏は安芸津町の主要農作物であるじゃがいもの生産に精力的に取り組み、地域の農地を適切に活用しながら営農している。 地域行事にも積極的に参加し、周囲との協力関係を大切にしており、地域農業への貢献意欲も高い。 若い担い手として新しい視点と活力をもたらしてくれる存在であり、公平な立場で農地利用の最適化に取り組むことが期待できる。

(2)個人による推薦

整理番号	被推薦者(推薦を受けた者)									推薦者(推薦した者)						
	氏名	職業	年齢	性別	経歴(農業関係)		農業経営の状況			推薦する地区	氏名	職業	年齢	性別	推薦の理由	
					期間	名称	営農類型	耕作面積(アール)								
6	住永 輝明	農業	77	男	R5.6.1～現在	農地利用最適化推進委員	水稻	56	河内町第2	高橋 久雄	農業	70	男	住永氏は地域の農地利用を促進するため次のような活動を行っている。 ・農地貸し借りの相談・仲介を行い農地の有効活用を推進した ・有害鳥獣対策を地域の方に呼びかけて先頭に立って実施した ・農地をめぐるトラブルに農業委員と連携して解決に尽力し地域の調和と信頼関係構築に貢献した 以上の活動は、農地利用の最適化を推進するうえで重要であり、住永氏は農地利用最適化推進委員として適任である。		
7	大石 隆弘	農業	73	男	S50.7.1～R5.3.31 R5.6.1～現在	広島中央農業協同組合 農地利用最適化推進委員	水稻	70	西条町第2	長原 毅	農業	81	男	大石氏は8年にわたり地域の農地利用最適化推進委員として活動し、地域の農業の現状並びに農地の利用状況に精通し熟知している。 以上のことから農地利用最適化推進委員として適任である。		